



6月 うさぎぐみだよ!



2022年6月 尚徳福祉会 末長こぐま保育園

雨の日やムシムシと暑い日も増えてきて、いよいよ梅雨の季節がやってきました。気候の変化により疲れやすくなり体調も崩しやすくなる時期なので、園でも無理なくゆったりと過ごせるようにしていきたいと思います。“3歳の梅雨”…様々な体験や発見をしながら楽しんでいきたいと思います!

生き物に大変身!

雨の日にはホールに行き、保育者が“ダンゴムシ”“カタツムリ”“カエル”などのお題を出して、その生き物に変身して遊んでいます。子どもたちの考えた表現や動きにも個性や特徴があり、とてもバラエティ豊かで面白いです。例えばカタツムリでは、ほふく前進で進む子、尺取り虫のように腕と足を交互に出して少しずつ進む子、ハイハイしている子、手の平を合わせて腕を真っ直ぐに伸ばしてカタツムリになりきっている子など様々です。ダンゴムシは伏せて丸まる子が多かったですが、仰向けにひっくり返っていた子もいて、なるほど!とこちらが気付かされました。変身に夢中になってしまい、ストップ!と言われてもそのまま突き進んでしまうこともしばしば…そんな姿も可愛らしいうさぎぐみです。また、音楽に合わせて体操も楽しんでいます。

いっしょにあそびたいけど…

「〇〇ごっこしよう」「〇〇であそぼう」のかけ声やお誘いがある様で無い様な場面も見られ、いつの間にか好きな遊びを一緒に楽しんでいるということもまだまだ多いうさぎぐみ。「“仲間にいれて”って言ってなかった!」「“待っててね”って言ってるのに~」など、トラブルも時々ありますが、保育者が子どもの間に入って話しを聞き仲立ちをしてひと息つくと、また一緒に笑い合って元気に遊び始めています。

虫がいっぱいいるよ!

うさぎぐみには、テントウムシやだんごむしだけでなく、あおむし、カブトムシの幼虫、コクワガタも仲間入り!子どもたちはおもちゃ棚の上に置いてある飼育ケースを覗いたり、夕方や時間のある時には保育者がケースを開けて、ふれあいタイムもあったり…。今はさなぎになっているあおむしの孵化とかぶとむしの幼虫の成長を楽しみにしている様です。



お知らせとお願い

- 子どもたちの体が大きくなっています!ピッタリサイズのシャツは特に自分で着脱しにくいので、ゆったりめで着脱しやすい服の用意をお願いします。
- 紙パンツ、靴下、長靴、汚れ物用の袋等、持ち物すべてに名前の記入をお願いします。
- 汚れ物用の袋は**結んだり縛ったりせず**、畳んでカバンに入れておいて下さい。
- 雨天時に長靴で登園される時は、使わない日もありますが、外あそび用の運動靴も持って来て靴箱に入れておいてください。
- マスクを使用する場合は、**登園時からマスクを着用**し、連絡ノートと一緒にマスクケースを手渡してください。マスクは、自分で着脱できること・外して放置しない等、充分に家庭で練習をしてから使用開始となります。ご理解とご協力をお願いします。